



学校だより

(臨時増刊号) 平成30年7月20日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

◎ 夢 (ゆめ) に向かって ともに学びあう学校

- ・進んで勉強する子
- ・自分からあいさつのできる子
- ・仲よくたすけあう子
- ・じょうぶな子

《今月の生活目標》・ろうかは静かに右側を歩こう

「復習、読書、規則正しい生活」

校長 河井 尚

いよいよ夏休みです。今年は38日、912時間です。この時間は誰にとっても平等です。しびらきっ子の皆さんはどのように過ごすのでしょうか。今回は、平成30年7月11日の『毎日小学生新聞』に興味深い記事がありましたので抜粋・要約して紹介します。

見出しは、「全国学力テストを分析 活字に親しむ 規則正しい生活 学力高く」

リードには「親の収入や学歴が低くても、活字に親しんだり、規則正しい生活を送ったりするようにしている家庭の子どもは学力が高い傾向がある。(略)」とあります。

文部科学省が、昨年の全国学力・学習状況調査と公立の小・中学校の保護者約12万人が答えたアンケートをお茶の水女子大学に分析を依頼してまとめたものです。今回の研究では、保護者の収入や学歴が低くても高い学力を備えている子どもたちを「不利な環境を克服している児童」と呼び、その特徴を探りました。その結果、「不利な環境を克服している児童」には以下の特徴がみられました。長い夏休みの過ごし方の参考になるのではないのでしょうか。

- 1 学校の授業の復習をしている。
- 2 保護者が子どもに本や新聞を読むようにすすめている。
- 3 保護者が毎日朝食を食べさせたり、計画的に勉強するよう働きかけたりしている。

田島中学校と合同あいさつ運動

1 学期の学校生活



「しびらきベーカリー」で買い物学習



トウモロコシの皮むき



なかよし清掃